



JCHO うつのみや病院 地域連携 NEWS

開業医の先生方に、当院からのお知らせをお届けします。

開業医の先生方との連携により、患者様の診療にお役に立てれば幸いです。

「医療福祉相談部門」を紹介します！

当院では、平成9年より福祉の相談窓口として医療福祉相談室が開設され、医療ソーシャルワーカー（MSW: Medical Social Worker）が配置されました。平成30年8月より地域医療連携室と部署統合し、同じ部屋で業務に当たっています。



秋山 松本 狩野

「MSW」とは「保健医療分野におけるソーシャルワーカー（社会福祉士）」を指し、通院や入院に伴って生じる経済的・心理的・社会的問題に対し、社会福祉の立場から支援する役割を担っています。

実際の業務としては、急性期と回復期リハビリテーション病棟を持つ当院の特徴柄、「今後の療養先に関する支援」が多くなっています。院内では病棟ごとに各職種が集まってカンファレンスが行われており、個々の治療状況や方針等について情報共有を図っています。急性期病棟では、その役割上、患者様の大切な療養先を短期間で選択していくことが求められます。面接を通して患者様・ご家族様が病気や障害に対する理解を深め、今後の生活や療養先についての思いを整理し、選択していけるよう支援しています。部署内に退院調整看護師がおり、適宜相談しながら対応しています。

他には、医療費や生活費等の経済的な相談、介護保険や身体障害者手帳等の社会福祉制度の相談に応じています。制度活用を個別に検討し、少しでも負担が軽減されるよう支援しています。

人それぞれの生き方や価値観に触れていく中で、個別支援の難しさを痛感する毎日です。患者様やご家族様から学ばせていただくことも沢山あります。

これからも患者様やご家族様の気持ちに寄り添いながら、共に考え、次の一歩を踏み出せるよう支援してまいります。 筆：狩野香織



【スタッフ挨拶】

宇都宮市医療・介護連携

支援ステーション

南ブロックからの

お知らせ

第1回ネットワーク研修

9月20日（金）

14:00~16:00

JCHO うつのみや病院

「認知症の診断について」

【講師】埼玉県立大学

滑川道人教授（医学博士）

看護師長 星野紀恵

今年度4月より配属
となりました。

病病連携、病診連携、
医療介護連携がスムーズに行える
ように尽力していきたいと考えて
おります。

また、入退院調整においては、患者
様・ご家族様の気持ちに寄り添っ
た関わりを心掛けていきたいと思
います。



医療

ソーシャル

ワーカー

秋山貴宏

本年4月よりに入職いたしま
した。

病院での相談業務は初めてで
すが、患者様やご家族へ誠実
に支援していきたいと思いま
す。

